

理科 1 大地の成り立ちと変化（身近な地形や地層，岩石の特徴）＜基本問題①＞

組 番 名前

右の写真は千葉県いすみ市で撮影したものである。地層について，次の問いに答えなさい。



(1) 地層が地表に現れているところを何と呼びますか。

(2) 地層は何枚もの層が積み重なっている。ほぼ平行に積み重なった層では 下にいくほど，できた年代は新しいかそれとも古いか。

(3) 地層をつくっている岩石を観察すると，粒の大きさに違いがある。そこで観察した層には2 mm以上の大きな粒が見られた。この粒を何と呼びますか。

(4) 地層をつくっているれき・砂・泥などが固まってできた岩石を何と呼びますか。

(5) 下の文の空欄に適切なことばを入れて，文を完成させなさい。

堆積岩は，海底や湖底に積もったれきや（ ア ）や泥，生物の死がいや（ イ ）からできている。時には（ ウ ）が入っていることもあり，地層ができた時代の環境や時期を知る手がかりとなることがある。

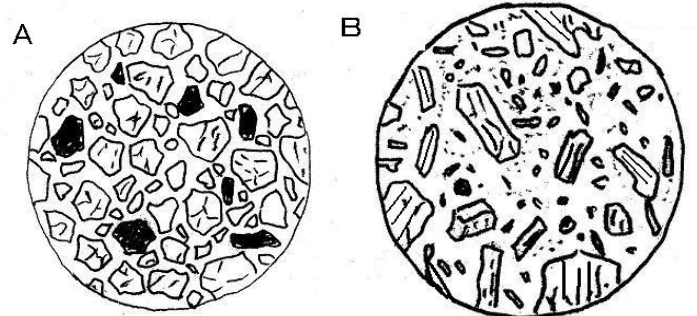
堆積岩をつくっている粒が丸みを帯びているのは（ エ ）によって角がとれたためである。

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)	ア	イ	
ウ		エ			

理科 1 大地の成り立ちと変化（身近な地形や地層，岩石の特徴）〈基本問題②〉

組 番 名前

右の図は堆積岩と火成岩のスケッチである。
次の問いに答えなさい。



(1) どちらが堆積岩か，符号で答えなさい。

【思・判・表】

(2) (1)で，解答するために，判断した理由を簡潔に答えなさい。【思・判・表】

(1)	
(2)	

理科 1 大地の成り立ちと変化（身近な地形や地層，岩石の特徴）＜基本問題①＞

(1)	露頭	(2)	古い	(3)	れき
(4)	堆積岩	(5)	ア 砂	イ	火山灰
ウ	化石(動植物の死がい)	エ	流水のはたらき		

理科 1 大地の成り立ちと変化（身近な地形や地層，岩石の特徴）＜基本問題②＞

(1)	A
(2)	粒一つ一つに丸みがある。粒の大きさがそろっている。

(2)について，粒の丸み，粒の大きさについて書いてあれば正解とする。